

ごみ出しルールを守りましょう！

【ゴミステーションへ 可燃ゴミ を出す場合】

- 生ゴミは、水分をよく切ってからゴミ袋に入れてください。
- 食用油類は、紙や布に染みこませ、または専用の処理剤で固形にしてからゴミ袋に入れてください。
- 小枝・木片は、50cm以下に切ってください。
- 燃えるゴミ袋に、カンやビン等の不燃物や発火の恐れのある物が入っている場合は、収集しませんのでご注意ください。

【ゴミステーションへ カン・その他 を出す場合】

- カンの中身（食料、ペンキ類は特に）を出して、キレイに水洗いをして、カン類だけを袋に入れて、出してください。
- 最近、ビンや瀬戸物が混ざって入っている事例があります。
その場合は、収集しない事もありますので注意してください。
- 「その他」のごみを出す場合は、瀬戸物と金属は分けて、それぞれ別の袋に入れて出してください。

【ゴミステーションへ ビン を出す場合】

- キャップは外して「燃えるごみ」で出してください。
- ビンの中身（食料は特に）を出して、キレイに水洗いをして、指定のコンテナへ入れてください。
- 最近、中身の入った物や汚れたビンが多く見られますので注意してください。また、瀬戸物や電池などがコンテナに入った物も見受けられますので、指定されたコンテナには、ビン以外の物を入れないようにお願いします。（※電池は専用の収集箱に入れてください）

【指定収集場所へ 資源回収 に出す場合】

- 資源ゴミの、リサイクル活動の取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。
- 資源ゴミ (特にペットボトル、ダンボール) は、可燃ゴミの袋に入れな
いで、収集日に指定場所へお持ちいただきますようご協力ください。
- ペットボトルは、中身を出してよく水洗いをして、ラベルとキャップは
外して可燃ゴミへ出してください。
- 古紙類は、まとめてしばって出してください。

【クリーンセンターへ 直接 持ち込む場合】

- 粗大ゴミ（家具類、布団類、畳、金属類等）は、大量に搬入すると切断
処理や整理作業に時間を費やし、受入れの応対に支障が生じる恐れがあ
りますので、可能な限り解体し、数日に分散して、搬入していただきま
すようご協力をお願いします。（例：1日に軽トラック2台分程度）
- 小型家電は、乾電池を取り外して搬入してください。
- 各戸に配布されている「ゴミと資源の分別表」を確認し、分別して持ち
込んでください。分別の分からない場合は、尾瀬クリーンセンターまで
お問い合わせください。

【注意】 次の物は受け入れできませんので注意してください。

- ・ガスボンベ等の爆発物や発火物 ・消毒剤や殺虫剤などの有毒物
- ・耕運機 ・消火器等 ・タイヤ ・バッテリー ・パソコン
- ・スキー用品 ・スノーボード用品 ・廃油（エンジンオイル等）
- ・農業用マルチ ・ビニールハウス（廃プラ、廃マルチ）
- ・建築家屋等を取り壊した廃材（産業廃棄物）

【注意】 家電リサイクル法対象4品目[テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン]
やパソコンなどを、自分で分解しゴミとして処分することは法律で禁止さ
れ処罰の対象になりますので、正しい手続きを行い処分してください。

『ゴミと資源の分別表』 & 『ゴミ・資源・収集日程表』をご確認ください。